出席者限り

スマートエイジング・シティ具体化手法現地説明会&見学会 資料

大阪府公民戦略連携デスクの取組み

平成28年11月29日 大阪府 公民戦略連携デスク



大阪府 広報担当副知事 もずやん





公民連携の旗振り役

平成27年4月

大阪府(大手前庁舎)に『公民戦略連携デスク』を設置

⇒ 民間との連携を推進。都道府県初!!

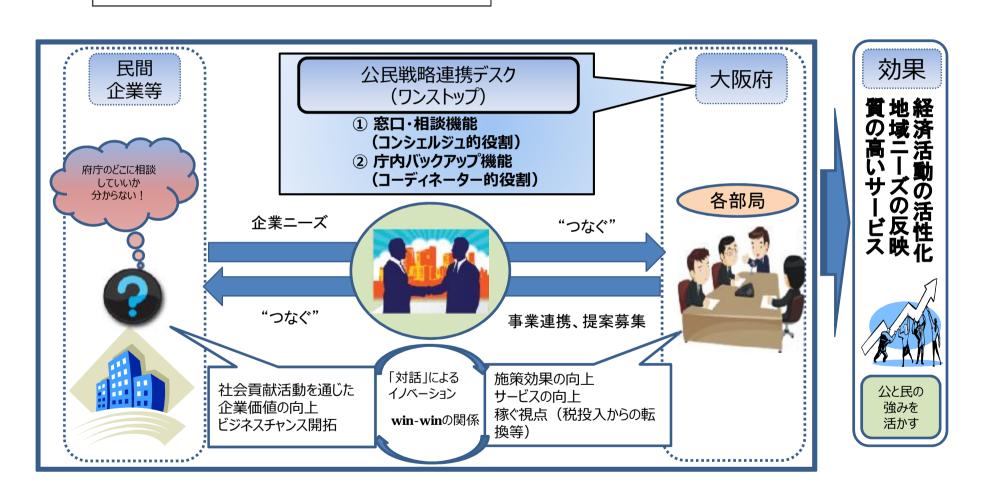




公民戦略連携デスクの役割



ワンストップ窓口の役割





公民戦略連携デスク設置のきつかけ

- 大阪は「民」のまち。民間企業の活躍が大阪発展の源 行政は、民間企業の大阪におけるビジネス展開を積極的にサポートする役割
- 行政は、様々な社会課題を解決していくため、民間と力を合わせて施策展開を 図る「公民連携」が不可欠

⇒ 公民連携に本腰を入れて取組むための 「旗振り役」となる専任組織を設置

公民連携の特徴

企業・行政の強みと弱み

	企業	行政
強み	■判断、実行までのスピードが速い■社会変化への対応力に優れる■資金力が豊富で、経営資源の配分にメリハリ	■信頼性、信用性が高い■公共性があり、社会的な影響力が強い■安定性、継続性があり、長期的な視野での 戦略が立てやすい
弱み	■利益が出ない時は早期に撤退■性急に結果を求める傾向■経営方針が景気の変動に大きく左右される	■新しい事業やアクションに対する抵抗感■施策の対象が網羅的、総花的■臨機応変な対応が難しい(硬直性)

強弱 **み** み をを 束指 ね、摘 互あ 強み」 を 活 か す

大阪府がめざす公民連携の姿



府民

- ●きめ細かなサービスの享受
- <具体的な例>
 - ・雇用・就業機会の創出
 - ・店舗網を活用した安全・安心(高齢者の見守り、詐欺被害防止など)
 - ・健康増進 (野菜たっぷりメニューなど) などのきめ細やかなサービスの享受

『三方良し』

CSV

(Creating Shared Value) = 共有価値の創造

府庁

- ●施策効果の向上
- ●スピード感

企業

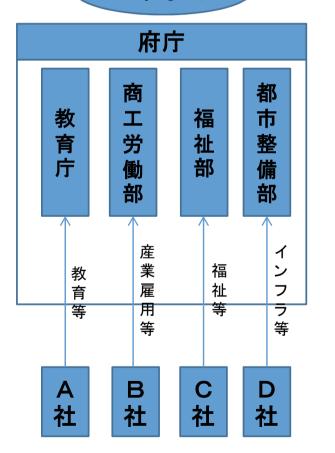
- ●公的活動を通じた 企業価値の向上
- ●ビジネスチャンスの拡大

公民戦略連携デスクの役割



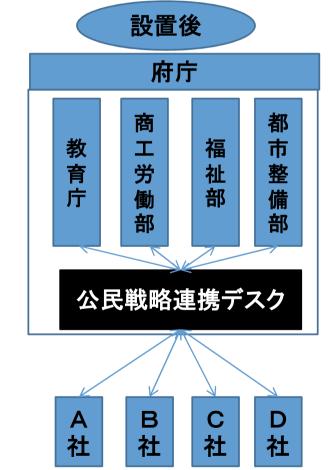
府と民間企業との連携

これまで





民間企業



公民戦略連携デスクの効果



□ 組み合わせ(マッチング)の増加

□ プロジェクト実現までのスピードアップ





- □ C S R (社会貢献的)
- □ CSV(ビジネスの拡充)

実際には明確な区切りなし



どちらの形でも結構ですので、 まずは「対話」をスタートしませんか!

1. 具体的な連携事例について

高齢者の雇用推進
 コンビニ各社
 障がい者の就労支援
 関西ペイント
 880万人訓練
 包括連携協定各社

1

高齢者の雇用推進

= セブン-イレブンの店舗で、大阪元気シニア活躍中

大阪府の想い

府の雇用施策の大きな柱の一つである

「高齢者の就業の場」を開拓したい

セブン-イレブンの想い

「コンビニは若者の店」という固定イメージを払拭し、高齢者のお客さまを増やしたい

そのためにも、高齢者の店員を増やしたい



高齢者雇用分野で両者の政策目的、経営戦略が合致



高齢者雇用の促進に向け、大阪府とセブンイレブンが 共同で仕事説明会を開催

仕事説明会のチラシ



大阪府と連携したシニア向け説明会の開催状況(2015年)

説明会 34回開催

参加人数 約900名

採用者数 約100名

② | 高齢者の見守り

= 24時間 365日のきめ細やかな高齢者見守り活動の実現へ

大阪府の想い

府内では認知症の高齢者が増加し続けている そのため、高齢者が徘徊等により行方不明となった時の 見守り**SOS**ネットワークの輪を広げていきたい

合同協定式の様子(平成28年9月18日@府庁、松井知事出席)

コンビニ4社(現3社)による「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」を締結(各社合同での協定締結は全国初)

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる 地域づくりを実現するための 5つの柱立て

- ▶認知症徘徊行動等による行方不明高齢者等の早期発見·保護 (市町村の「SOS見守りネットワーク」への参画)
- ▶認知症に対する正しい知識の普及・啓発 (認知症サポーター養成研修の受講、店頭等でのポスター掲示・ チラシ配布、交流スペースの確保)
- ▶高齢者の見守り・安否確認 (地域における高齢者の見守り・安否確認活動、買い物支援、 消費者被害防止)
- ▶高齢者及び若年性認知症者の雇用促進
- ▶地域活動支援等

(介護予防や高齢者虐待など府及び市町村の高齢者施策や 地域支援活動支援への協力)









③ 障がい者就労支援

= 塗装作業を通じた新たな職の可能性

大阪府の想い

府の雇用施策の大きな柱の一つである

「**障がい者(支援学校の生徒)の就労支援** |を進めたい

関西ペイントの想い

新商品(特徴:消臭、抗菌・抗ウイルス)をPRしたい そのために、例えば府庁舎の壁の塗り替えなどを実施したい



関西ペイントの協力のもと、府立支援学校に通う 知的障がいのある生徒達による塗装イベントを実施

それぞれのメリット

▶支援学校の生徒:新しい職に触れる体験ができる

▶関西ペイント: 新商品のPR

新たな雇用の可能性に触れる機会

▶大阪府: 障がい者の職域拡大

塗装イベントの様子(平成27年11月13日@府庁)





4

880万人訓練

一大阪府民 皆で地震・津波を考える日に





11時3分大津波警報発表

訓練用のエリアメール 緊急速報メールが届くで!







企業の協力状況

訓練のPR、チラシ・リーフレットの配架











筭

安否確認システムを利用した安否報告訓練の実施







等

自治体が主催する防災イベントへの参加、協力



大塚製薬



2.包括連携協定について

LAWSON

















株式会社ローソン

(平成21年7月7日)

株式会社イオン

(平成22年6月29日)

株式会社セブン-イレブン・ ジャパン(平成22年12月15日)

株式会社ファミリーマート (平成23年7月19日)

株式会社りそな銀行

(平成27年7月13日)

大阪信用金庫

(平成28年1月26日)

西日本高速道路株式会社

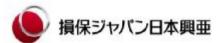
(平成28年2月4日)

大塚製薬株式会社

(平成28年5月12日)

株式会社関西ぱど

(平成28年5月23日)













株式会社損害保険ジャパン 日本興亜(平成28年7月14日)

ヤマト運輸株式会社 (平成28年8月10日)

佐川急便株式会社

(平成28年8月10日)

府内トヨタ各社 (平成28年11月16日)

三井住友海上火災保険株式会社 (平成28年11月24日)

東京海上日動火災保険株式会社 (平成28年11月24日)

包括連携協定とは

大阪府では、府政の様々な分野において連携頂ける企業さまと「包括連携協定」を締結しています(15件28社)。

具体的には、「**府政のPR」「地域活性化」「雇用促進」「福祉」「子育**て」「防災・防犯」「人材育成」「中小企業振興」「健康」「医療」「環境」
等の分野にて、企業さまと弊府がwin-winになる取組みを進めています。

りそな銀行



包括連携の項目

- 1. 府政のPR (
- 2.中小企業振興と雇用促進
- 3.人材育成
- 4.地域活性化
- 5.防災·防犯
- 6.健康·福祉
- 7.環境



百舌鳥・古市古墳群を世界文化遺産に xxxx +87 +885m +8849m

りそなきっずマネーアカデミーの様子



主な連携項目

全国ATM画面を用いた「百舌鳥・古市古墳群の 世界遺産登録」に向けたPR活動の協力

府と連携した「りそなきっずマネーアカデミー」 (子ども向け金融経済教育)の開催

大阪府上海事務所へのりそな銀行社員の派遣

来阪外国人の増加を受けた外貨両替機の設置

報道・式典の模様



(平成27年7月13日 締結式)

大塚製薬



包括連携の項目

主な連携項目

大塚製薬

- 1.健康
- 2.教育
- 3.防災·災害対策
- 4.福祉
- 5.府政のPR
- 6.環境

府内約2千店舗のスーパーで、店頭パネル等 による「熱中症対策」の啓発

府立高校生に向けた熱中症対策(府内全府立 高校にポスター掲示、「ポカリゼリー」の提供)

健康医療分野への寄附

報道・式典の模様



(平成28年5月12日 締結式)

%大阪府 ※ 大塚製薬

大阪府と大塚製薬は、包括連携協定を締結し、 熱中症対策に取り組んでいます。

熱中症対策に!





渇く前に 早めに

関西ぱど



包括連携の項目

- 1.府政のPR
- 2.中小企業振興と雇用促進
- 3.人材育成
- 4.地域活性化
- 5.防災·防犯
- 6.福祉・子育て
- 7.健康·医療

府政PR(880万人訓練)「ぱど」折込みチラシにて



主な連携項目

紙面媒体を活用した各種府政PRへのご協力

報道・式典の模様

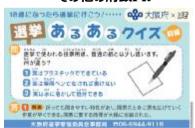


(平成28年5月23日 締結式)

府政PR(子育て)「まみたん」にて



その他の府政PR





次は、ぜひ 御社とのお取組みを!



公民戦略連携デスクのメンバー





公民戦略連携デスクは、民間企業さまと大阪府との連携にあたっての、総合窓口として設置されました。 「府に提案したい事業がある」「府とコラボレーションしたい」などのご相談がございましたら、ぜひ一度お問い合わせ下さい。

役職	名前	連絡先
チーフプロデューサー	東口 勝宏	
プロデューサー	山縣 敦子	大手前庁舎 4階
チーフマネージャー	八塚 貴久子	
マネージャー	竹村 哲哉	行政改革課内
サブマネージャー	今村 治世	06-6944- 6401
サブマネージャー	廣瀨 令奈	0401
サブマネージャー	渡邉 雄太	

本資料は、大阪府公民戦略連携デスク(以下、デスク) の取組みを紹介するため、デスクが便宜上、作成したものであ り、情報の正確性及び完全性に関して、デスクが責任を負う ものではございません。

また、本資料は出席者限りとし、無断での複製、転用、または転送等を行わないよう、お願い申し上げます。